

# 令和3年度(2021年度) 熊本県学力・学習状況調査 結果概要

## 1 調査の概要

(1)実施期間 令和3年(2021年)12月1日(水)～12月9日(木)

(2)調査対象 市町村立小学校第3～6学年、中学校第1～2学年

(※義務教育学校第3～8年含む。熊本市を除く。)

小学校		中学校	
調査対象校数	調査対象児童概数	調査対象校数	調査対象生徒概数
239校	約37,000人	118校	約18,000人

(3)調査事項 教科に関する学力調査【小学校】国語、算数【中学校】国語、数学、英語  
質問紙調査【児童生徒用】学習習慣や生活習慣、友達や学校との関わり等  
【教師用】授業改善の状況等

## 2 教科に関する調査結果概要

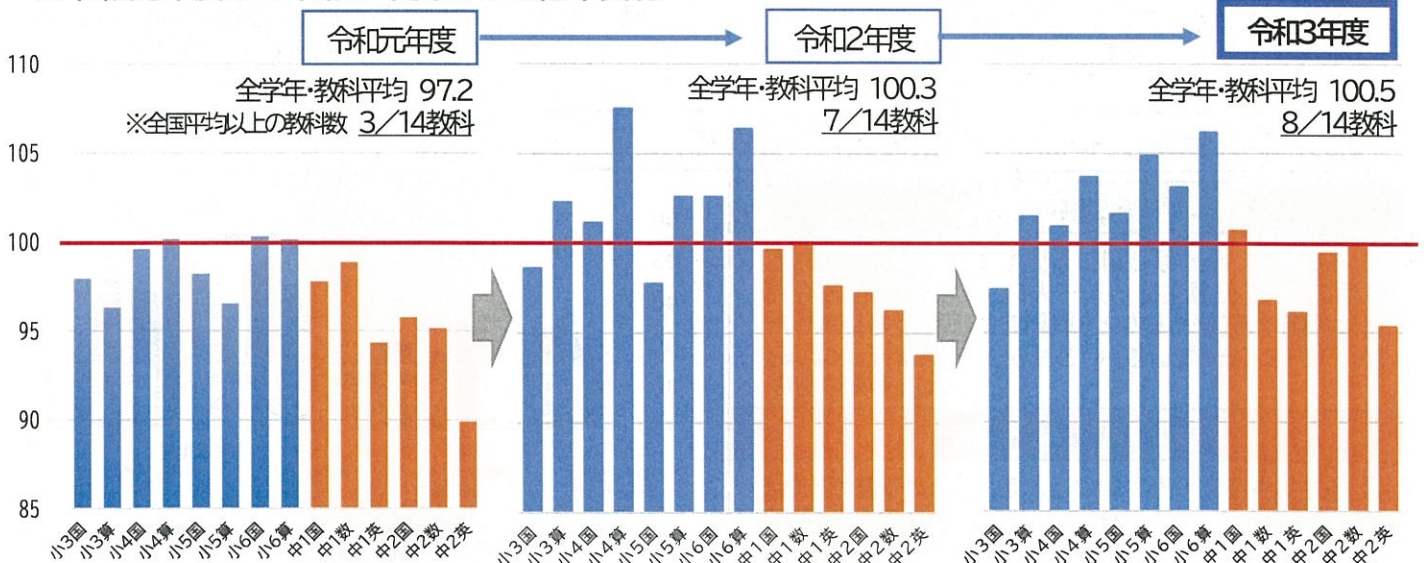
※数値は、全国平均値を100とした時の県平均の割合

※全国平均値は、同調査を受けた他県等の結果を含めた参考値

学年	小学3年		小学4年		小学5年		小学6年		中学1年			中学2年		
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	数学	英語	国語	数学	英語
熊本県	97.4	101.5	100.9	103.7	101.6	104.9	103.1	106.2	100.7	96.8	96.1	99.4	99.9	95.3
熊本県 (R2年度)	98.6	102.3	101.2	107.5	97.8	102.6	102.6	106.4	99.7	100.1	97.6	97.3	96.2	93.8
熊本県 (R元年度)	97.9	96.3	99.6	100.1	98.2	96.5	100.3	100.1	97.8	98.9	94.3	95.7	95.1	89.9

正答率が全国平均以上だった項目は、小学4～6年の国語、小学3～6年の算数、中学1年の国語である。昨年度と比較して、小中共に全体的に向上している。

### ※令和元年度から令和3年度までの経年変化

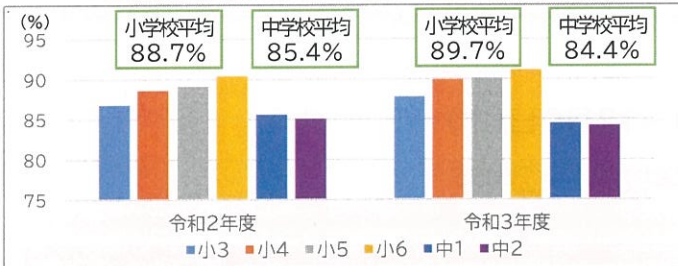


令和元年度は、ほとんどの学年・教科が全国平均を下回っていたが、年々向上し、多くの学年・教科で全国平均を上回るようになってきている。中学校の学力には課題がみられる。

### 3 質問紙調査結果概要

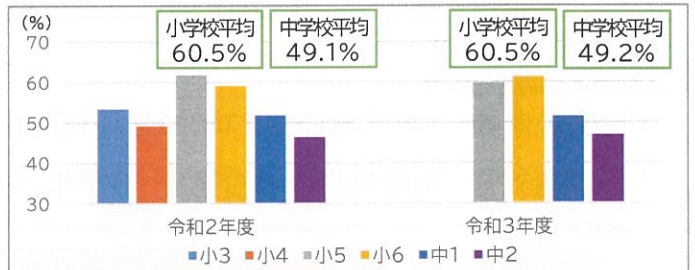
#### 児童生徒の学習に関する取組状況（児童生徒質問紙調査）

○ 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか。 ※肯定的に回答した児童生徒の割合



小中学校ともに、分かるまで教えてくれていると感じている子供の割合は、昨年と同程度である。

○ 勉強するときは、自分で計画を立てていますか。 ※肯定的に回答した児童生徒の割合 ※令和3年度調査では、小3・4年の実施なし



小学校は高学年で改善する傾向にあるが、中学校は学年が上がるとより低くなる傾向にある。

#### 教師の授業改善に関する取組状況（学校教師質問紙調査）

○ あなたは、単元や題材など内容や時間のまとまりを見通しながら、児童生徒の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を心がけていますか。 ※肯定的に回答した教師の割合

校種	R元年度	R2年度	R3年度
小学校	92.9%	93.1%	93.7%
中学校	90.0%	91.0%	93.4%

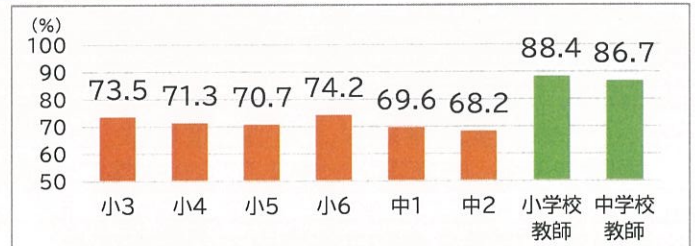
○ あなたは、授業に当たって、単元終了時の児童生徒の姿を具体的にイメージして指導を行っていますか。 ※肯定的に回答した教師の割合

校種	R元年度	R2年度	R3年度
小学校	93.3%	94.3%	95.6%
中学校	89.0%	91.9%	94.9%

肯定的な回答が増加し、子供を主体とした授業改善や、授業づくりで大切にしていきたい項目の一つ「単元終了時の子供の姿」の設定が定着してきている。

#### 教師の授業改善に関する意識と児童生徒の学習に関する意識の差

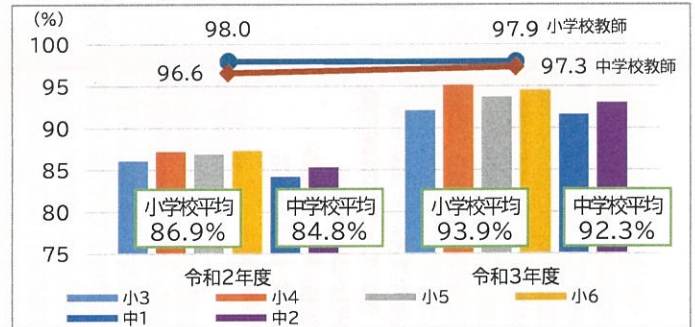
<p style="text-align: center;">学校教師質問紙調査</p> <p>○ 授業で関わる児童生徒は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか。 ※肯定的に回答した教師の割合</p>
<p style="text-align: center;">児童生徒質問紙調査</p> <p>○ 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか。 ※肯定的に回答した児童生徒の割合</p>



教師の授業改善に関する取組の意識が高まってきているが、児童生徒の認識は教師の捉えより低い。

#### 「認め、ほめ、励まし、伸ばす」(本県の教育行動指標)に関する調査結果

<p style="text-align: center;">学校教師質問紙調査</p> <p>○ あなたは、授業等に関わる児童生徒に対して、学校生活の中で、児童生徒一人一人の良い点や可能性を見付け評価する(褒めるなど)取組をどの程度行いましたか。 ※「よく行っている」+「どちらかといえば行っている」と回答した教師の割合</p>
<p style="text-align: center;">児童生徒質問紙調査</p> <p>○ 先生はクラスみんなのことを、ほめたりはげましたりしてくれますか。(小3・4)先生はクラスみんなのことを、ほめてくれますか。 ※肯定的に回答した児童生徒の割合</p>



全ての学年で90%を超え、児童生徒の意識が大きく向上した。教師との認識のずれが小さくなった。